

森林活用企画；見て食う俺の森

1, 概要

昆虫や山菜、キノコの観察や採って食べるために森林をレンタルします。「採り過ぎない」を条件にレンタルした森林で、昆虫や山菜、キノコを採って良いし、木を伐採しても、トラップを設置するのも良いです。(ただし、生態系を崩す行為は、禁止。さらに毒等に当たっても自己責任とする。) サポートプランについて、知識や準備がなくてもサポーターが付きサポートします。

2, 着眼点「森林に眠る食」

森林の中にある食を森林ごと価値化したいと考えた。

3, 対象

- ・山菜が好きな人
- ・キノコ採りが趣味の人
- ・ゲテモノ好きな人
- ・野生の昆虫やキノコが見たい人

4, 事業内容

(1) フィールドについて

自社所有林のほか、複数の森林所有者と提携し、利用者の希望に合った種の生物が提供出来るようにします。キャンプ等の利用も可とするが、山火事やごみの問題、周囲とのトラブルはやらないで下さい。

(2) レンタル料について

基本的に日単位でのプランしかありません(特定の種の乱獲を抑えるため)が、サポートプランや、ハードプラン等サポート面で料金が変わります。

料金例 サポートプラン

10000円/日/1区画

(3) レンタル場所の設定

レンタルの対象林は、境界線をロープで囲って分りやすくしておきます。レンタル場所は利用者の拠点となる場所から半径 10m の範囲とする。利用者は、利用開始と終了時に森林の状況をカメラで撮影

5, 事業の社会的意義

森林について知らない人達が森林を知り、森林に興味を持ってもらうことにより、森林関係の仕事にも興味を持ってもらうことができると考えています。

6, 事業を行うにあたっての課題

森林のレンタルにあたり、周辺の森林の所有者の理解や境界があいまいな森林も数多く、地元の森林組合の協力が必要であると考えている。